

■ 出産祝い金のお知らせ

出産祝い金の受給資格及び金額が、平成21年度から次のように変わります。

現 行

- ①第3子以上
- ②国東市に住所を有し、出産前1年以上居住していること
- ③出産の日後6カ月を経過していること
- ④出産祝金額30万円

変更後（平成21年度から）

- ①第1子から
 - ②国東市に住所を有すること（出産前1年以上の居住要件及び、出産の日後6カ月の経過要件は廃止されました。）
 - ③出産祝金額3万円
- ※ただし、平成21年3月31日までに出産された方については、変更前の要件が適用されます。

問い合わせ 国東市福祉事務所家庭福祉係
☎0978-72-5164

■ 第19回豊の国ねりんピック

高齢者のスポーツの祭典「第19回豊の国ねりんピック」が、11月15日（土）・16日（日）の2日間、大分市の大洲運動公園などで行われました。

国東市からは、ゲートボールや野球、囲碁、ミニバレーボールなど7種目に91人が参加し、各種目で熱戦を繰り広げ、ミニバレーボール（国東町）が優勝、還暦軟式野球（国見町）が3位に輝きました。



▲ミニバレーボール競技で優勝した国東町チームの皆さん

■ 自分たちの地域は自分たちで守ろう 武蔵町吉広地区で黄色い旗贈呈式

武蔵町の吉広地区で、「自分たちの地域は自分たちで守ろう」を合言葉に、「黄色い旗運動」に取り組むこととなりました。これは、国東市社会福祉協議会（会長・野田侃生市長）が推進している「支えあうまちづくり事業」の一環として、国東市ボランティア連絡協議会（松本保会長）の協力を得て取り組むものです。

この運動は、毎朝、軒先に黄色い旗を立て、夕方に旗を入れることで、旗が立っていない家があれば近隣の人や親戚の人が訪問するなど、お互いに安否を確認しあうことで、共に助け合い支えあう安心・安全の地域づくりを目指して、同地区内のすべての世帯を対象で取り組むこととしています。

なお、両協議会では、『見守りの黄色い旗運動』を今後、市内全域で取り組むことを検討しています。



▲11月28日（金）、吉広下地区公民館で行われた贈呈式では、野田、松本両会長から、末綱正直吉広下区長と清原辰義吉広上区長に、黄色い旗が贈られました。（左から）野田会長、清原区長、末綱区長、松本会長

■ 住民基本台帳の閲覧者を公表します

住民基本台帳法の改正により、平成18年11月1日から、営利目的による住民基本台帳の閲覧が禁止され、公的機関による閲覧及び学術研究・社会調査のためなど公益性が高いと考えられる閲覧に限定されました。

この法改正により閲覧者の公表をすることになりましたので、昨年に続いてこの1年間の国東市の住民基本台帳の閲覧者を次の通りお知らせします。対象者は5件でした。

閲覧申出者	利用目的	閲覧年月日	閲覧にかかる住民の範囲
(社)中央調査社 会長 若林清造	国語に関する 世論調査	平成20年3月7日	国東町富来浦 18名
(株)日本リサーチセンター 代表取締役社長 鈴木稲博	家計の金融行動に 関する世論調査	平成20年3月21日	国東町北江 16名
(社)新情報センター 事務局長 平谷伸次	水に関する 世論調査	平成20年5月29日	安岐町下原 16名
(社)新情報センター 事務局長 平谷伸次	国民生活に関する 世論調査	平成20年6月5日	国東町綱井 30名
(株)日経リサーチ 代表取締役社長 園本雄司	生活意識に関する アンケート調査	平成20年6月5日	安岐町西本・中園 15名

問い合わせ 市民健康課住民係 ☎0978-72-5164

（平成19年11月1日～平成20年10月31日）